

しあわせはこぶ クローバー通信

TEL: 023-685-8741

山形市 よしはら歯科医院

検索

歯石取りってなに？

歯石とは、文字通り歯の石です。毎日綺麗に磨いているつもりでも磨き残しがあるとだんだん汚れが古くなり、その汚れと細菌がまじりあって硬い石を作ります。歯石の上に更に新しい汚れが付きやすくなり汚れの中のバイ菌が毒素を出し歯肉を腫れさせたりするため、歯周病の原因とされています。歯石の除去はとても重要です。歯石は歯肉の上の歯石（歯肉縁上歯石）と歯肉の下の歯石（歯肉縁下歯石）に分けられます。

歯肉の上に出ている歯石（歯肉縁上歯石）は黄色っぽく汚れと唾液によって作られたものです。比較的簡単に取る事ができ、定期的に除去されている方で清掃状態が良い方は一度で取る事もできます。乳歯の子供さんでも歯石の沈着がみられる場合があります。

歯肉の下の歯石（縁下歯石）は唾液に加え血液によってつくられたものです。硬く歯にこびりつき、赤黒い色をしています。麻酔が必要で取るのに時間がかかります。磨き残しが多く、歯肉から出血している方はこの歯石が多く取るのに4~6回かかります。

このような歯はありませんか？



1 歯肉炎

ポケット 1~3mm

歯肉が炎症をお越し、歯磨きで出血する事があります。歯肉のみの炎症で歯を支えている骨は溶けていません。歯磨きや歯石の除去によって治ります。

2 歯周病(軽度)

ポケット 3~4mm

歯肉の炎症が進み、歯を支えている骨の吸収がはじまっています。歯肉の下にある歯石を機械的に除去するなどの治療で治ります。

3 歯周病(中度)

ポケット 5~6mm

歯を支えている骨がかなり溶け始めてきています。歯肉が腫れ、出血をしたり、歯がグラグラしてきます。歯周病の専門的な治療が必要になります。

4 歯周病(重度)

ポケット 7mm以上

歯を支えている骨の吸収がだいぶ進んでいます。場合によっては抜歯しなければいけません。歯周病の専門的な治療が必要になります。

歯周病の状態を把握する為、歯周ポケットの検査を実施し、歯周病の治療を行っています。検査の結果はスタッフが詳しくご説明いたします。歯周病が全身に及ぼす影響は誤嚥性肺炎・心内膜炎・糖尿病・早産など様々です。歯石除去は口の中の治療を進めていくのに必要です。



よしはら歯科医院第2回ペット紹介

～うちの子が一番可愛いんです～ 

エントリーNo.3

<原谷 咲子>

○名前 ちよこ(6歳)

○種類 スコティッシュ・フォールド

○性格 怖がり 人懐っこい

○自慢ポイント



私がお嫁に行った家で飼っている猫です。とても人懐っこく、異常なくらい人にスリスリしてきます。

エントリーNo.4

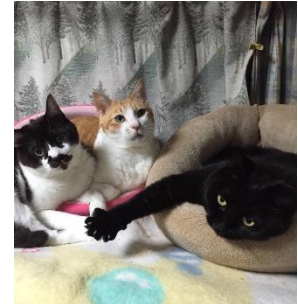
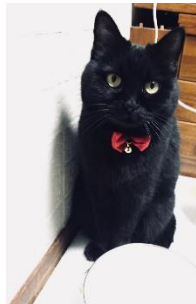
<後藤 英史>

○名前 あき(18歳) ○ふゆ(15歳)

○種類 雑種 ○雑種

○性格 ツンテレ ○アホな所(・▽・)

○自慢ポイント



猫を2匹飼っています。あきは人見知りですが寂しい時の甘え方は異常な程です。ふゆはとにかくアホな所が可愛く、癒されます

歯と口の健康週間

6月4日～6月10日



昨年の『のぼさうよ 健康寿命 歯磨きで』に続き、今年も標語とともに、6月4日～6月10日までを重点的に、歯と口の健康に関する正しい知識をみなさんに対して普及するとともに、歯科疾患の予防に関する適切な習慣の定着するように、そして早期発見、早期治療等を徹底することにより歯の寿命を延ばし、みなさんの健康を保っていただけるのを目的として、わたしたち歯科スタッフもお手伝いしたいと思います。みなさんもこの週間にお口の健康について考えてみましょう。そしてなかなか歯科に行けていなかった方が、もしいらっしゃればこの機会に歯科を受診してみてください！



今年の標語です！

健康で丈夫な歯で食べられるということは、健康な体も維持できます。毎日ていねいに歯ブラシをして、健康な歯を保ちましょう！歯についてわからないことがあれば、気軽に質問してください！